

ふるさとの歴史を掘り起こす～文化財課の取組～

突然ですが、「文化財」って、何でしょう。古い時代の物？「〇〇鑑定団」に出てくるようなお宝？恐竜の化石も「文化財」？

五條市の辺りでは、今から約3～4万年前にはすでに人間が活動していたようです。以来、幾世代もの人びとが、文字を書き、道具を作り、田畑を耕し、家を建て、神仏に祈り、子を育て、故人を弔いながら生きてきました。その長い営みの中で生み出され、伝えられてきた物や技術、さらには知恵や経験までもが「文化財」と言えるかもしれません。

五條市には、古い神社やお寺、町並み、仏像、古文書、遺跡、伝統芸能、稀少な動物や巨木など、多種多様な文化財が身近にあります。

文化財課では、それらに関わった人びとの技や思いを明らかにし、市民に伝えたいと考えています。特に子どもたちには、身の回りの文化財に宿る歴史を知ること、ふるさとへの愛着と誇りを持ってほしいと願っています。

課の事務所は五條文化博物館とまちなみ伝承館ですが、ときどき野外で調査したり、学校への出前授業で大昔のくらしや伝統行事を紹介したりしています。ご家庭で地域にまつわる古文書などがありましたら、お気軽に声をかけてください。【文化財課】



←4月27日(月)・28日(火)、牧野小学校6年生への出前授業の1コマです。縄文・弥生時代の土器や石器の実物に触れてもらいました。



←5月1日(金)、野原小学校3年生がまちなみ伝承館を見学してくれました。まちなみ案内人による、江戸時代の引札(広告チラシ)の説明に聞き入る子どもたちです。



←5月8日(金)、五條小学校6年生への出前授業の1コマです。猫塚古墳から出土した「かぶと」のレプリカに興味津々の子どもたちです。

子どもサポートセンター【青少年健全育成事業】

トレジャーキャンプ

自然環境の中で異年齢の児童生徒たちが共同生活をします。人を思いやり、個性を磨き、今をたくましく生きる力をもった五條市のジュニアリーダーの養成をめざします。



風のつばさの会

五條市の中学生や高校生が青少年健全育成リーダーを目指して広く研修を積み、よき仲間の輪を広げることを目的として、昭和51年に発足しました。昭和53年頃から美化活動(JR 五條駅清掃等)や老人福祉施設の訪問及び、野外活動などへ積極的に参加しています。それらの活動が認められ、平成18年11月に内閣府特命担当大臣表彰(善行青少年団体)を受賞しました。



子ども夢つくりセミナー

親子がふれあい、向き合うためのきっかけづくりとして、また、他者と様々な体験を共有し、友達づくりを行うこと目的として、年4回のセミナーを実施しています。



雪中金剛登山

冬の金剛山は、白銀に輝く樹氷など感動的な自然の姿に出会うチャンスがいっぱいです。子どもたちが冬の自然環境の中で、困難に打ち克つ精神と身体を鍛えるとともに、自然環境に対する興味や関心を深め、ふれあいを楽しむ機会となっています。



【子どもサポートセンター】

次回は9月の発行予定で、阿太小学校、西吉野小学校、野原中学校を紹介いたします。

五條市教育広報

夢志のひろば

MU-SHI

編集・発行 五條市教育委員会 ☎0747-22-8751 〒637-0083 五條市下之町 21 番地

もくじ

- 1 面 五條市教育フォーラム特集
- 2 面 学校紹介
- 3 面 学校紹介
- 4 面 各課の取り組み

五條市学校適正化検討委員会 ～子どもたちにとって、より好ましい教育環境について考えています～

全国的に少子化が進む中、児童生徒の減少とともに各地で小・中学校の小規模化が進んでいます。本市においても小・中学校の児童生徒数は年々減少し、昭和34年の約6,500人をピークに本年度は約2,000人となり、最盛期の約30%と大きく減少してきております。今後も減少が見込まれることから、今後の五條市における充実した教育を保障するために、五條市教育委員会では平成26年度から「五條市学校適正化検討委員会」を立ち上げ、「学校規模・配置等の適正化」、「教育内容の適正化」について検討を行っています。昨年度は、保護者の皆さんを対象とした学校教育についてのアンケートを実施し、本年5月には教職員を対象にアンケートを実施したところです。

五條市学校適正化検討委員会では、中間答申の具体化をさらに深め、子どもたちにとってのより好ましい教育環境を実現できるよう、引き続き検討を進めてまいります。

※学校適正化検討委員会の詳しい内容は、五條市ホームページでも公開していますので是非ご覧下さい。



検討委員会の様子

5月20日(水) これからの五條市の教育について考える

五條市教育フォーラムを開催しました。



文部科学省職員による講話

- (←) 文部科学省の岩岡氏から「地域で編む五條市の新たな学校教育」をテーマに講演をいただきました。
- (↓) 市内の小学生・中学生4人が、自分の「夢」「志」について発表を行いました。



シンポジウム

五條市学校適正化検討委員会の委員に参加していただき、委員会での検討内容の共有、今後の方向性について提案がなされました。

(講話まとめ)

- ・ 社会で自立して活動していくための「真の学ぶ力」が子どもたちには必要。
⇒子どもたちが社会的に自立していくための教育の実現には、一定の学校規模(人数)が必要。
- ・ 学校、行政と地域、家庭が一体となって子どもの教育に向かい合い、一緒に教育の将来ビジョンを考え、共有することが重要。

(シンポジウムのまとめ)

◎日本や世界に誇れる五條市、五條市の教育へ

- ・ 五條市の教育改革は五條市のまちづくり
- ・ 子どもの学習の活性化、通学の安全確保、教育改革後の魅力的な教育の実践
- ・ 保護者や市民の考えや期待に応える教育
- ・ 適正規模や環境の変化に伴う不安解消のための丁寧な議論

～皆さん、五條の教育を自分のこととして考えてみてください～

幼

五條幼稚園
本町3-1-13
(22)2250

健康でたくましい心と体

- ◎ 友達と一緒に、思い切り遊びに取り組む子どもを育てる。
- ◎ 積極的に身体を動かし、できないことに挑戦する子どもを育てる。



体操



プール遊び



好きな遊び



スポーツデー

教育目標～こんな子をめざして～

- 心身ともに健康で、いのちを大切にできる子ども
- 豊かな感性を持ち、自分の考えを言える子ども
- 誰とでも仲よく遊び、助け合うことができる子ども
- 自分のことは自分でできる子ども



生き生きと活動できる仲間づくり

- ◎ 植物の栽培活動、小動物の飼育観察等を通し命の大切さを知る。
- ◎ 思いを出し合い、助け合う心・感謝の心を育てる。



飼育



収穫



親子クッキング



栽培

地域との交流

- ◎ 家庭・地域と連携し、地域の教育力を生かす。
- ◎ 地域の方々との出会いを大切に、豊かな学びの場にする。



ALT (外国語指導)



お茶会



とびだし防止運動



災害訓練

中

五條中学校
今井5-7-12
(22)2814

学校教育目標

自ら学び行動する
・規範意識の高揚
・学力向上

思いやりの心をもつ
・人権教育の推進
・「夢」「志」を育む

体力づくりに励む
・体力向上
・社会を生き抜く力を育成

目指す学校像

- 生徒が主体的に挨拶や教育活動ができる学校づくり
- 学校と家庭、地域を繋ぐPTAとのパートナーシップ

目指す生徒像

- 規範意識の高揚をめざして～思いやりの心をもったたくましい生徒の育成～

目指す教師像

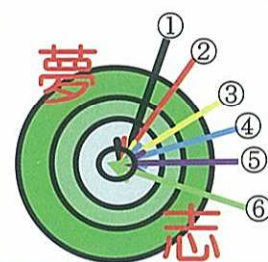
- 一人ひとりの生徒の将来を見据えた指導のできる教師
- 早期発見、早期解決ができるチーム体制



全国自転車通学安全モデル校の表彰をうけました。

～五條中学校 夢・志への願い～

生徒1人ひとりが6つのベクトル(①～⑥)を束ね、「夢・志に向けて」育むことを強く願います。この思い、願いや心掛けを身につけていくことにより、社会を生き抜くための知恵や力となります。そのために学校と家庭・地域や関係機関等との連絡・連携により、本校のスローガン『「東中モデル」の構築と共に規範意識の高揚をめざして～思いやりの心をもったたくましい生徒の育成～』を構築していきます。どうぞ、ご支援の程よろしくお願いいたします。



のびよ あかるく たくましく

本校に「和協信愛」の文字が刻まれた石碑があります。北宇智地区に伝わる教育理念とでもいうべきものであると捉えています。また、本校は健康教育や体力づくりに長年取り組んでいたことから、「のびよ あかるく たくましく」という言葉も残っています。これらの言葉を本校教育の基本姿勢としています。



和協信愛の碑

わたしたちのひきのやま



6世紀頃の古墳やしいたけ園もあります



トリムコース

めざせ三つ星!!

★★★ 北宇智小学校

自分の生活を振り返り、めあてが実行できたら★をゲット! 1週間に最高3つの星を集めることができます。



確かな学力をもつ子

「一人ひとりの確かな学びの創造」を研究主題として、問題解決型学習、読解力の向上、学習習慣の改善のための取組を進めています。また、基礎学力の定着をめざして、「がってんタイム」の時間を特設しています。



豊かな心をもつ子

あいさつ運動を毎日行っています。地域の方々の協力を得て、米作り(田植えから脱穀まで)や、クリーンデー(ゴミや空き缶拾い)など、いろんな体験活動に取り組んでいます。



健やかな体をもつ子

ハッピータイム(異年齢で構成されたグループでの遊び)や、記録に挑戦する「外遊び」などを行っています。運動会では、本校の伝統となっている一輪車での競技や演技があり、一輪車に乗れるように練習を積んでいます。



①規範意識の高揚



喫煙防止の取組



校門・裏門等のあいさつ運動

②学力向上



中間・期末テスト前の自習学習会



学生ボランティア夏期休業中の質問教室

③人権教育の推進



休日親子人権教育講演会



修学旅行後の平和発表会

④「夢」「志」を育む



生徒総会から各種専門委員会へ発信



募金活動を通しての志

⑤体力向上



地域連携による校内マラソン大会



健康増進に向けた食育の取組

⑥社会を生き抜く力を育成



夢・志をもつ職場体験活動



地域の働く人々に学ぶ学習会